

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年10月28日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年11月27日 午前 9時00分から 令和 8年12月 4日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年12月11日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 9年 1月 8日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年12月14日 午前 9時00分から 令和 8年12月15日 午後 4時30分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年10月28日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9,740,000 7,792,000	一括	1,948,000	90,635	0
1	1,930,000				
2	7,810,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鹿嶋市平井南 |
| | 地 番 | 50番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 422.85平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鹿嶋市平井南50番地1 |
| | 家屋 番号 | 50番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 64.59平方メートル
2階 52.99平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 8月31日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鹿嶋市平井南 |
| | 地 番 | 50番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 422.85平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鹿嶋市平井南50番地1 |
| | 家屋 番号 | 50番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 64.59平方メートル
2階 52.99平方メートル |



令和8年（ケ）第52号
令和8年5月27日受理
令和8年7月 6日提出
（評価人 説田賢哉）

現況調査報告書

水戸地方裁判所
執行官 加藤 宏 紀

（注） チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|--------------------------------------|----------------------------|---|
| 1 | 所
地
地
地 | 在
番
目
積 | 鹿嶋市平井南
50番1
宅地
422.85平方メートル |
| 2 | 所
家屋番号
種
類
構
造
床面積 | 在
番
号
類
造
積 | 鹿嶋市平井南50番地1
50番1
居宅
木造合金メッキ鋼板ぶき2階建
1階 64.59平方メートル
2階 52.99平方メートル |

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり
住 居 表 示	(住居表示未実施)
土 地	物件 1
現 況 地 目	■宅地 (物件1) □雑種地 (物件) □ (物件)
形 状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面 (各階平面図) のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■土地所有者 □その他の者 () ■上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物 (目的外建物)	■ない □ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
そ の 他 の 事 項	パイプ車庫 (駐輪用、動産) がある。
建 物	物件 2
種類、構造及び 床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる (□主たる建物 □附属建物) □種 類: □構 造: □床面積:
物件目録にない 附 属 建 物	■ない □ある { 種 類: 構 造: 床面積:
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■建物所有者 □その他の者 ■上記の者が本建物を 居宅 (空き家) として管理している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地 (目的外土地)	■ない □ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
そ の 他 の 事 項	現況調査時において家具などの残置物があった。 太陽光発電設備がある。
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	□建物図面 (各階平面図) のとおり ■土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳 述 者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	1 本件建物内にある動産は不用品です。 2 本件建物に不具合は特にありません。 3 本件土地に境界争い也没有ありません。 4 太陽光発電設備は新築時からのものです。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 照会書を送付するもAからの回答が無かったため、解錠して調査した。
- 3 現況調査時において本件建物は空き家だったが、屋内には家具などの残置物があった。
- 4 現況調査時において本件土地にはナンバープレートが外された軽貨物車が1台放置されていた。(当該車両内にはA宛ての郵便物やA名義の自動車保険証券などがあった。)
- 5 本件建物の壁には子供の落書きや穴が開いている箇所が多数見られた。
- 6 以上から本物件の占有状況については、登記事項証明書の記載及び債務者兼所有者の陳述、その他現場の状況等を総合して2枚目記載のとおりであると認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

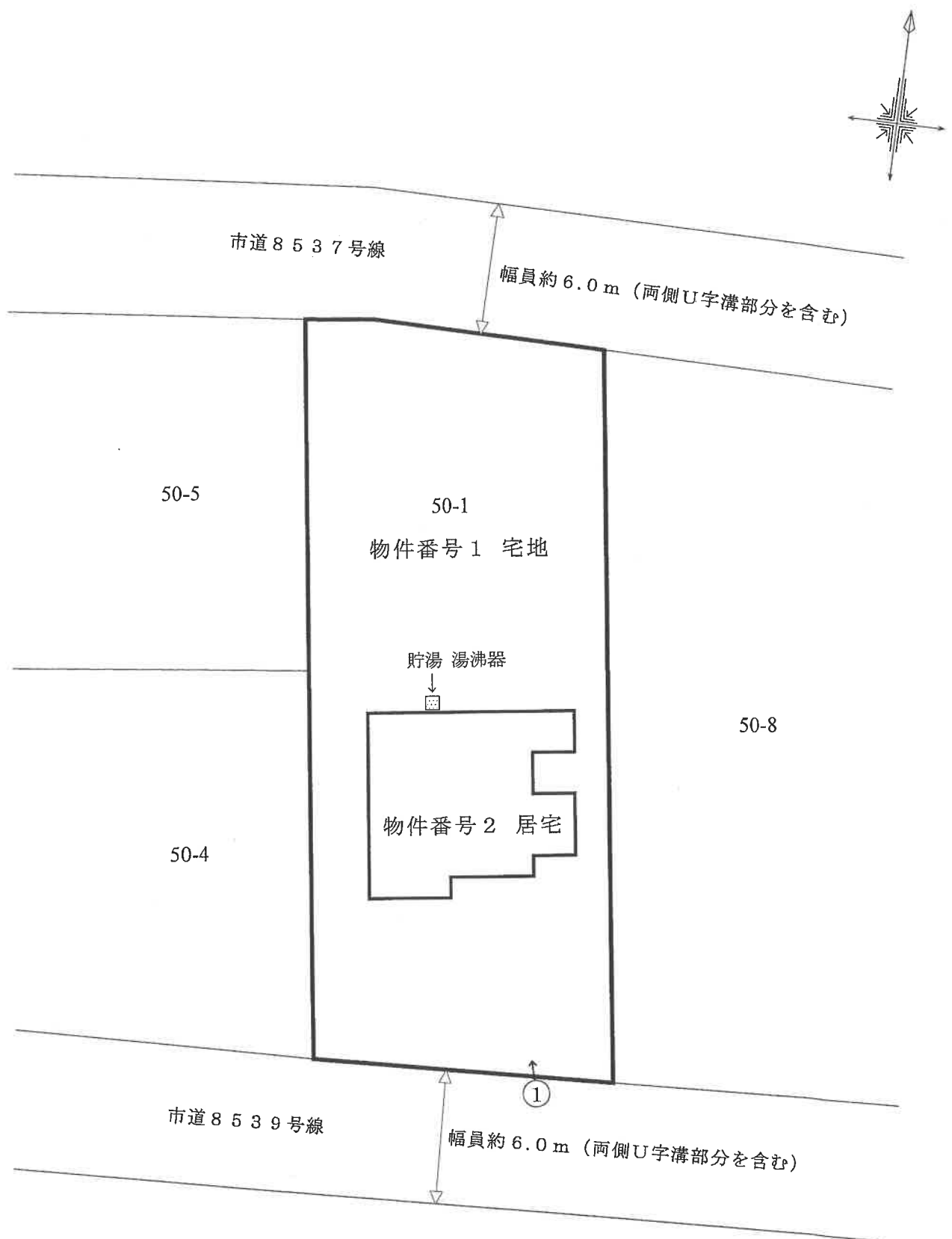
(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和8年5月27日(水)	当 庁	■鹿嶋市役所に公課証明書・家屋平面図・地番集成図の送付囑託(郵送)
令和8年6月4日(木) 14:30-14:35	物件所在地	■占有調査 ■写真撮影
令和8年6月4日(木)	当 庁	■債務者兼所有者に照会書送付
令和8年6月24日(水) 9:45-10:25	物件所在地	■立入調査 ■占有調査 ■写真撮影 ■評価人同行
令和8年6月29日(月)	当 庁	■債務者兼所有者から聴取(電話)
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ■ 令和 8年 6月24日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 B を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

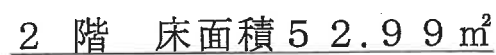
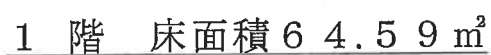
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)

土地建物位置関係図



物件番号 2 居宅



縮尺 1 / 1 0 0

写真番号 1



写真番号 2



写真番号 3



写真番号 4



令和 8年（ケ）第 52号
令和 8年 5月27日 受 命
令和 8年 6月24日 現地調査
令和 8年 7月 2日 評 価
令和 8年 7月 8日 提 出

水戸地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
説田 賢哉

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9, 7 4 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 9 3 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 7, 8 1 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当の割付と超過売却（民事執行法73条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の土地価格は物件2の建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。

- 4 物件に関する情報提供の内容も民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目積	別紙物件目録記載のとおり	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	別紙物件目録記載のとおり	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R 鹿島線「鹿島神宮」駅の南東方道路距離約8.1km	
付 近 の 状 況	海に近く、小規模に開発分譲が行われた住宅地域。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定 50% 指定 100% なし
画 地 条 件	物件1 地積 : 422.85㎡ 規模 : ほぼ標準的 形状 : ほぼ長方形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と概ね等高 接面道路との関係: 二方路 間口奥行: 概ね別添「土地建物位置関係図」の通り	
接面道路の状況	画地の北側約6.0m舗装市道 画地の南側約6.0m舗装市道 （建築基準法第42条第1項第1号道路に該当） ※両側U字溝部分を含む幅員	
土地の利用状況等	土地所有者が物件2建物を所有して敷地の用途に使用している。 （本件土地に対して法定地上権が成立するものとして評価する。） ※建物の配置等は概ね後添の「土地建物位置関係図」の通り。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり ガス配管 : なし 下 水 道 : あり （注）供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。 ※実際の接続・利用の可否、それに伴う各種費用負担・手続き等に関しては関係各所においての詳細調査を要することにご留意下さい。	

土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	公開資料に基づく調査及び目視による現地調査の範囲においては、 土壌汚染対策法に定められた特定汚染物質の影響リスクは低いものと推認する。但し、評価人としての調査には限界がある為、詳細については別途専門家による調査を要する。実際に存した場合（産業廃棄物等を含む）における負担額等の全てを担保できるか否かは不明であるのでご留意下さい。
特 記 事 項	・敷地内は雑草が繁茂し、目視不能の箇所も存した。当該部分の詳細の状況は不明である。 ・敷地内に廃棄車両が1台存した。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数 平成23年 3月 8日新築 約15年 約10年
仕 様	構造 木造合金メッキぶき2階建 屋根 長尺カラー鉄板瓦棒葺(推定) 外 壁 窯系サイディングボード張 等 内 壁 ビニールクロス貼 等 天 井 ビニールクロス貼 等 床 畳敷・合板フローリング 等 設 備 給排水衛生工事・電気工事等 ※競売手続きにおいては、建物に附属する各種付帯設備等の動作確認が出来ないため、正常に作動するか否かは不明である。
床面積（現況）	第3項目的物件欄記載のとおり
現 況 用 途 等	階層 地上2階建て 現況用途 居宅 間取り 建物間取図参照
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	本件所有者が空き家の状態で不定期に管理しているものと推認される。
特 記 事 項	・室内には大量の残置物が認められた。 ・内壁クロスに多数の落書き等が存した。 ・屋根の上に太陽光発電設備が存するが詳細は不明である。 ・基礎の一部に細かいひびが存した。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	14,500	1.01	422.85	0.90	5,570,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 鹿嶋（県）-9

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $12,100\text{円}/\text{㎡} \times 100.0/100 \times 100/100.0 \times 100/83.3 = 14,500\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：必要なし。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：環境条件▲15.0 街路条件▲2.0

イ 個別格差：二方路+1

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：0.90

② 物件2（建物）

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	280,000	117.58	0.30	9,880,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：117.58㎡

ウ 現 価 率

経過年数15年，経済的全耐用年数25年，経済的残存耐用年数10年，

観察減価及び中古建物の市場性減価30%，残価率5%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率5%＋(1－5%)×(経済的残存耐用年数10年／経済的全耐用年数25年)}×(1－観察減価30%)÷0.30

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については敷地権等価格を控除し、建物については敷地権利用権価格を加算し、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) $ア \times イ = ウ$
1	5,570,000	0.45 法定地上権	2,510,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) $(ア \pm イ) \times ウ \times エ \times オ$
1	5,570,000	-2,510,000		0.90	0.70	1,930,000
2	9,880,000	+2,510,000		0.90	0.70	7,810,000
一括価格 (合計)						9,740,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：各種特記事項の内容等

オ 競売市場修正：物件1 0.70 物件2 0.70

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 鹿嶋（県）-9

所 在：鹿嶋市大字平井字北422番

地 目：宅 地

価 格：12,100円／m²

位 置：JR鹿島線「鹿島神宮」駅の南東方道路距離約5.5km

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：396m²

供給処理施設：水道, 下水道

接 面 街 路：東側4.0m市道に接面

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域（建蔽率40%，容積率80%）

地域の概要：旧村落を中心とする海岸沿いの住宅地域

第7 附属資料

1 受命物件の位置図

2 周辺見取図

3 公図・測量図

4 建物図面写・各階平面図

5 土地建物位置関係図

6 建物間取図

以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鹿嶋市平井南 |
| | 地 番 | 50 番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 422.85 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鹿嶋市平井南50 番地1 |
| | 家屋 番号 | 50 番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 64.59 平方メートル
2階 52.99 平方メートル |

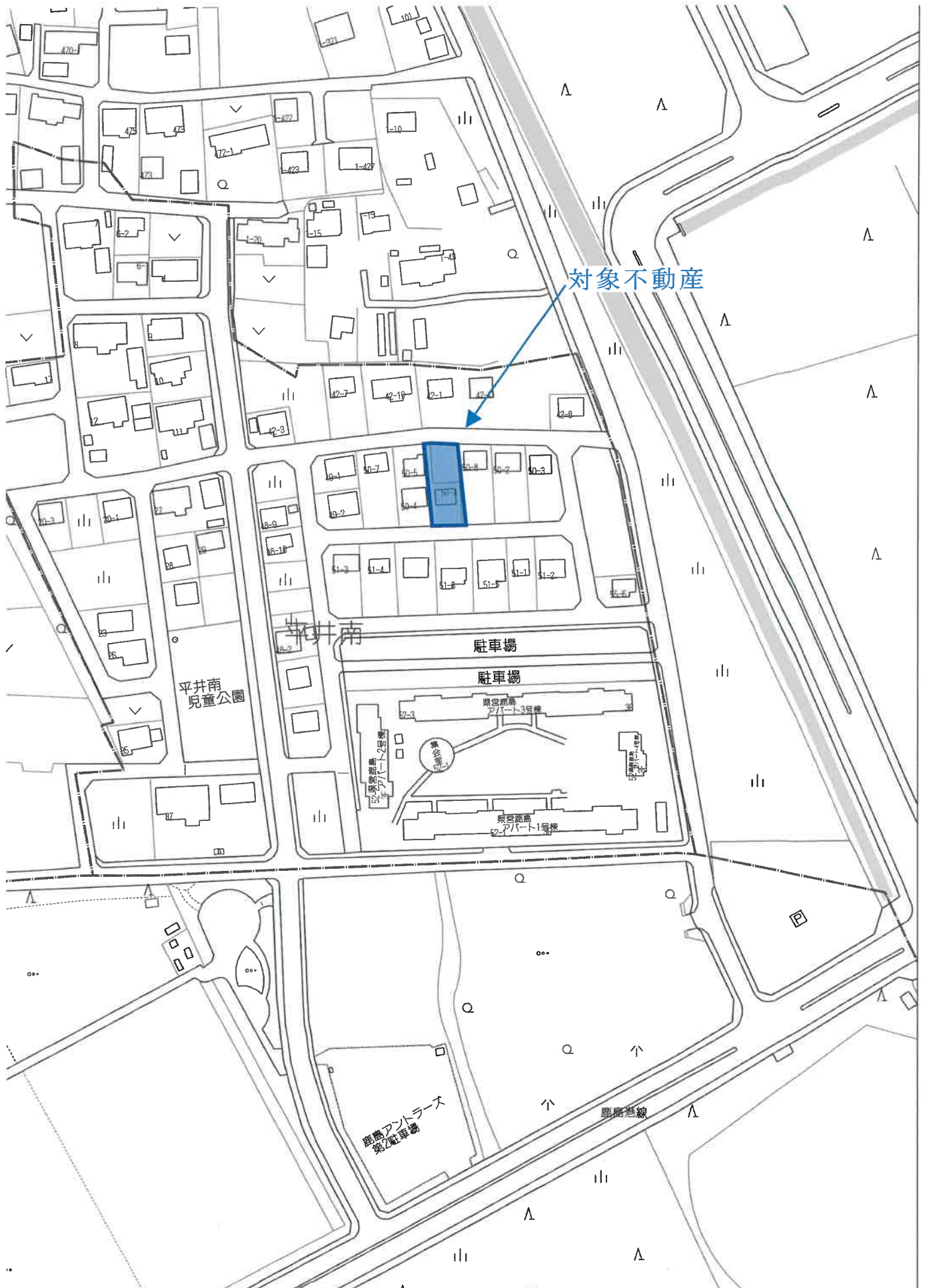


物件位置図



国土地理院 地理院地図（標準地図）を加工して作成

周辺見取図



(座標値種別：図上測定)



(座標値種別：図上測定)

平成20年六月十七日登記

境界	境界線の種類
②	コンクリート杭
③	石
④	プラスチック杭
⑤	杭
⑥	樹
⑦	造
⑧	示
⑨	板

縮尺 1/500

表示以外の境界杭はプラスチック杭である。

H.20.6.17

申請人

平成20年6月10日作成

作成者

旧座標系による。

座 標 一 覧 表

点 名	X座標	Y座標
12-7	-4708.987	78458.844
12-8	-4706.791	78454.773

直角座標法求積表 任意座標

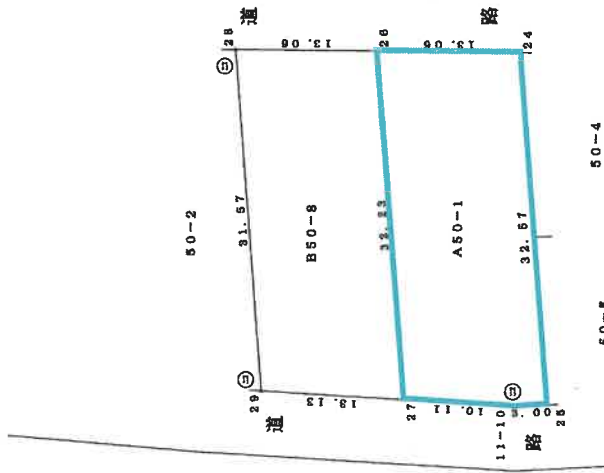
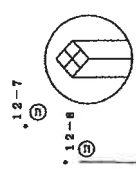
地 番	Xn	Yn	Xn・(Yn+1 - Yn-1)	距離
28	-4701.191	78416.756	-41850.002282	32.23
27	-4669.226	78412.611	66541.139726	10.11
11-10	-4669.084	78402.505	61118.309560	3.00
25	-4669.367	78399.521	-5621.917588	32.57
24	-4701.668	78403.709	-81033.247980	13.06
合 計				
合計面積				422.85 ㎡
合計地積				

地 番	Xn	Yn	Xn・(Yn+1 - Yn-1)	距離
28	-4700.713	78429.803	-43250.008444	31.57
29	-4669.410	78425.744	80276.496720	13.13
27	-4669.226	78412.611	41967.003288	32.23
26	-4701.191	78416.756	-80822.875672	13.06
合 計				
合計面積				414.89 ㎡
合計地積				

新 地 積 測 量 図

前 50-1 後 50-1-8

土地の所在 鹿嶋市平井南



登記年月日：平成20年6月17日

整理番号 721114

受理年月日 平成20年6月12日
受付番号 第 12929 号

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年6月8日 水戸地方方法務局鹿嶋支局

登記官

登記年月日：平成23年3月24日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年6月8日 水戸地方方法務局鹿嶋支局

登記官

請求番号: 14-6

各階平面図	家屋番号 50番1
-------	-----------

50 著 1 号 粗 野 家

建物の所在
鹿嶋市平井南50番地1

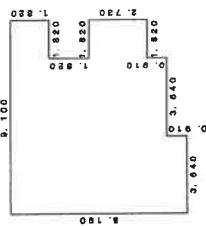
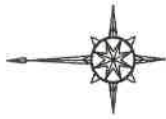
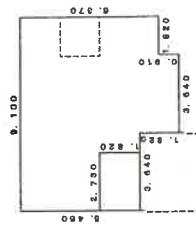


表 續

9,100 x	1,820	=	16,562,000
7,280 x	1,820	=	13,249,600
9,100 x	2,730	=	24,843,000
7,280 x	0,910	=	6,624,800
3,540 x	0,910	=	3,212,400
合計			64,591,800

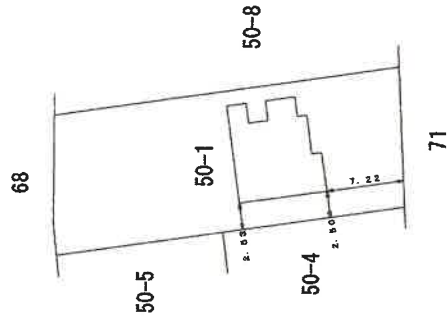
床面積 64.59 m²

題 2



求積表

9,100 x 5,460	=	49,880,000
5,460 x 0,910	=	4,968,600
3,640 x 0,910	=	3,312,600
-2,730 x 1,820	=	-4,968,600
合計		52,998,000

床面積 52.99 m²

作者

(平成23年 3月 7日作成)

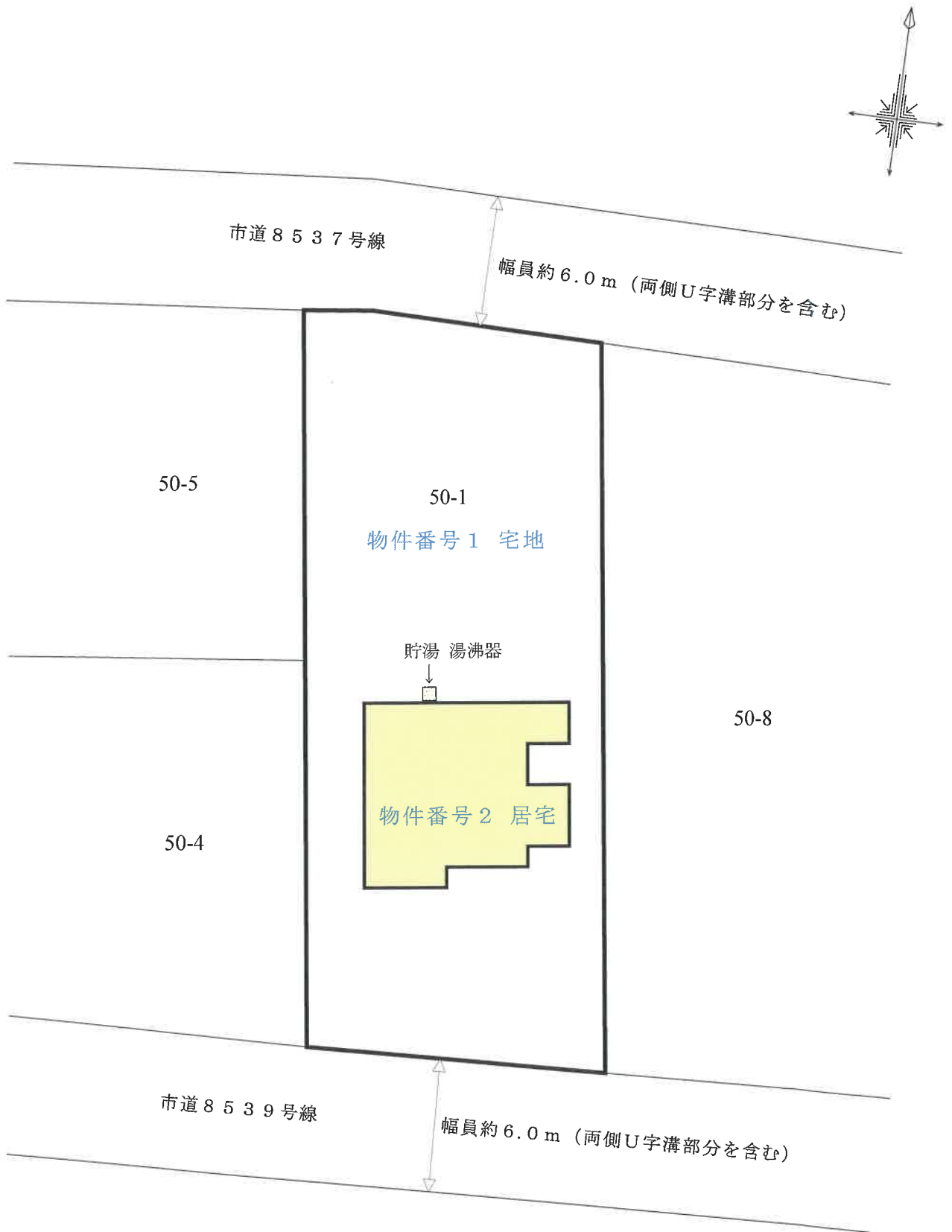
縮尺

人請申

縮尺

$$\frac{1}{500}$$

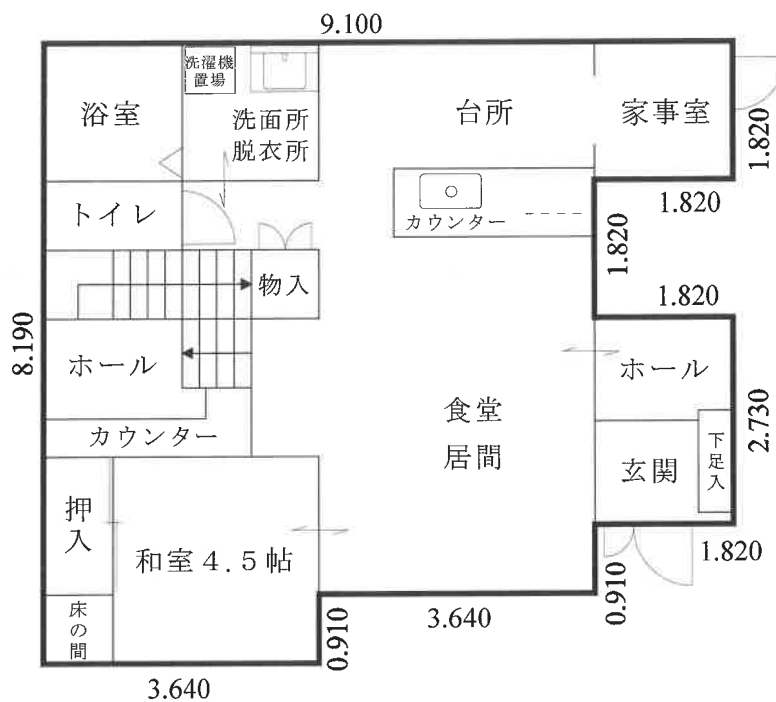
土地建物位置関係図



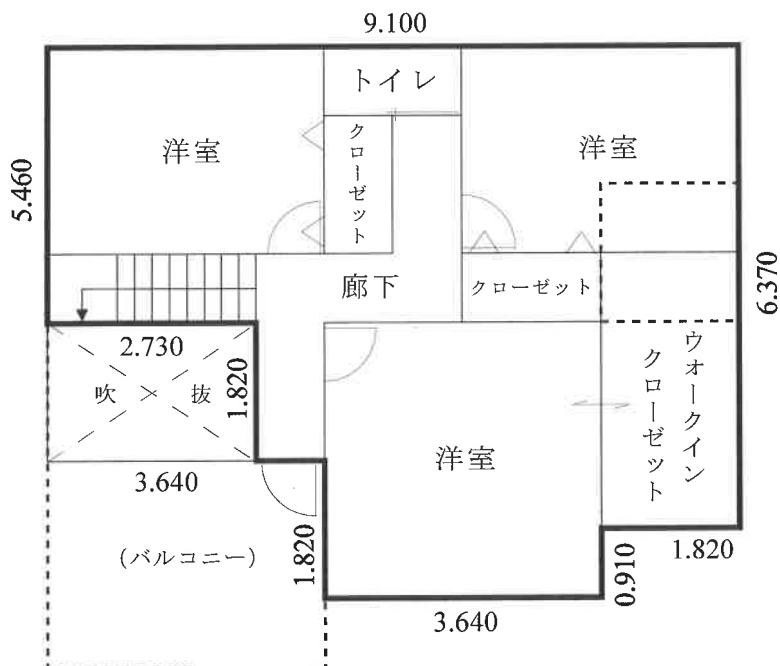
縮尺 1 / 250

間 取 図

物件番号 2 居宅



1 階 床面積 6 4.5 9 m²



2 階 床面積 5 2.9 9 m²

縮尺 1 / 1 0 0